



平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション
 コード番号 3097 URL <http://www.monogatari.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長・COO (氏名) 加治 幸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 高津 徹也
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

TEL 0532-63-8001

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の業績(平成25年7月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	6,299	17.1	602	△0.6	622	0.0	382	11.9
25年6月期第1四半期	5,378	22.3	606	44.7	622	45.0	341	25.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	76.85	76.32
25年6月期第1四半期	69.04	68.71

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年6月期第1四半期	12,329		6,071		49.1	1,216.97
25年6月期	12,467		5,761		46.1	1,155.07

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 6,060百万円 25年6月期 5,750百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	12.00	—	15.00	27.00
26年6月期	—				
26年6月期(予想)		15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,419	17.7	1,005	10.5	1,045	8.2	608	19.4	122.14
通期	26,641	17.9	2,144	14.2	2,220	11.0	1,294	19.7	260.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年6月期1Q	4,981,082 株	25年6月期	4,979,582 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年6月期1Q	748 株	25年6月期	748 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期1Q	4,979,541 株	25年6月期1Q	4,951,534 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、平成25年11月7日付にて、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、円安による輸出環境の改善や昨年末の政権交代後の金融政策と経済政策への期待感から景気回復の兆しが見え始めたものの、雇用や所得環境は依然として厳しく、消費税増税の動きや電気料金の値上げ、原材料価格の上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、厳しい雇用・所得環境への不安に伴う低価格・節約志向が継続しており、長引く消費の低迷や業界内の競争激化など、経営環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

このような環境の中で当社は、経営理念「Smile&Sexy」のもと、経営目標である「お客様の心のリラックス」を実現するために、以下の2つの項目の底上げを行って参りました。

①お客様が持つ期待感の遙か上をいく「付加価値」を常に創造するために業態開発、業態改善を絶え間なく続ける「開発力」

②ホスピタリティ溢れ、お客様のニーズを先読みして行動できるプロフェッショナル性が高く、個性を発揮できる「人財力」

その上で、成長力のある業態を中心とした新規出店を推し進めるとともに、既存顧客の満足度向上や新たな顧客創造のために、各業態における既存店舗の品質・サービスレベルの向上、新メニュー開発、積極的な販売促進活動などの施策に取り組み、各ブランドの確立に努めて参りました。

店舗展開につきましては、直営店において2店舗の新規出店と1店舗の閉店を、フランチャイズ店において4店舗の新規出店を実施いたしました。これにより、当第1四半期会計期間末におけるチェーン全体の店舗数は265店舗（直営店124店舗、フランチャイズ店141店舗）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高6,299,328千円（前年同期比17.1%増）、営業利益602,761千円（前年同期比0.6%減）、経常利益622,641千円（前年同期比0.0%増）、四半期純利益382,674千円（前年同期比11.9%増）となりました。

当第1四半期累計期間におけるセグメント別の概況については、当社の事業は単一セグメントでありますので、その概況を部門別に示すと次のとおりであります。

焼肉部門におきましては、1店舗の新規出店を実施し、売上高3,847,528千円（前年同期比23.3%増）となりました。

ラーメン部門におきましては、1店舗の新規出店と1店舗の閉店を実施し、売上高1,072,529千円（前年同期比12.8%増）となりました。

お好み焼部門におきましては、売上高476,270千円（前年同期比9.4%減）となりました。

専門店部門におきましては、売上高326,390千円（前年同期比31.1%増）となりました。

フランチャイズ部門におきましては、焼肉業態で1店舗の新規出店を実施し、ラーメン業態で3店舗の新規出店を実施しました。売上高については、加盟契約店舗数の増加による売上ロイヤルティ収入の増加等により、576,610千円（前年同期比8.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は12,329,729千円となり、前事業年度末と比較して138,016千円の減少となりました。これは主に関係会社出資金及び設備投資による有形固定資産が増加した一方、現金及び預金が増減したこと等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債は6,258,393千円となり、前事業年度末と比較して447,677千円の減少となりました。これは主に長期借入金及び未払金が増減したこと等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産は6,071,336千円となり、前事業年度末と比較して309,660千円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであり、自己資本比率は49.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月期の業績予想につきましては、平成25年8月12日に公表しました内容に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,334,887	2,804,589
売掛金	355,017	347,706
商品及び製品	125,803	135,713
原材料及び貯蔵品	19,613	20,498
その他	387,676	363,730
貸倒引当金	△114	△105
流動資産合計	4,222,882	3,672,132
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,990,735	4,031,625
その他（純額）	1,644,298	1,669,591
有形固定資産合計	5,635,034	5,701,216
無形固定資産		
投資その他の資産	69,321	66,613
差入保証金	1,791,021	1,808,482
その他	750,465	1,082,259
貸倒引当金	△978	△975
投資その他の資産合計	2,540,508	2,889,766
固定資産合計	8,244,864	8,657,597
資産合計	12,467,746	12,329,729
負債の部		
流動負債		
買掛金	716,282	709,350
短期借入金	—	150,000
未払法人税等	443,891	253,079
賞与引当金	—	107,306
株主優待引当金	17,269	29,231
その他	2,341,455	1,954,434
流動負債合計	3,518,899	3,203,402
固定負債		
長期借入金	2,117,271	1,955,441
退職給付引当金	226,531	232,114
役員退職慰労引当金	196,020	197,870
資産除去債務	132,467	131,476
その他	514,881	538,089
固定負債合計	3,187,171	3,054,991
負債合計	6,706,070	6,258,393

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,203,662	1,204,591
資本剰余金	1,076,512	1,077,442
利益剰余金	3,470,994	3,778,986
自己株式	△954	△954
株主資本合計	5,750,214	6,060,064
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	728	876
評価・換算差額等合計	728	876
新株予約権	10,732	10,395
純資産合計	5,761,675	6,071,336
負債純資産合計	12,467,746	12,329,729

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	5,378,508	6,299,328
売上原価	1,669,964	2,008,371
売上総利益	3,708,543	4,290,956
販売費及び一般管理費	3,101,978	3,688,195
営業利益	606,565	602,761
営業外収益		
受取利息	3,991	5,128
受取配当金	31	45
協賛金収入	21,380	19,786
その他	8,411	9,350
営業外収益合計	33,814	34,309
営業外費用		
支払利息	8,707	8,510
その他	9,334	5,918
営業外費用合計	18,041	14,428
経常利益	622,338	622,641
特別損失		
固定資産除却損	3,730	179
減損損失	58,478	—
店舗閉鎖損失	—	581
特別損失合計	62,209	760
税引前四半期純利益	560,128	621,881
法人税等	218,270	239,207
四半期純利益	341,858	382,674

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。